



広報

よろん

2011.03
VOL.282

▶ ひとのうごき

町の人口 (平成 23 年 2 月末現在)
人 口 5,511 人
(男 2,683 人・女 2,828 人)

世帯数 2,418 世帯

(平成 23 年 1 月～2 月移動分)

●出生 10 人 ●死亡 12 人
●転入 41 人 ●転出 35 人



Contents

特集

- ▶ 第 20 回ヨロンマラソン
～ 20 年の思い出と新たな感動のはじまり～
- ▶ 考えよう！子どもの健康と歯の健康
～子どものすこやかな成長をめざして～
- ▶ まちの話題 (姉妹町錦江町より訪問団が来島 ほか)
- ▶ 島の元気な笑顔 (与論民俗村 菊秀史さん)
- ▶ 暮らしの情報 (「東北関東大震災義援金」のご案内 ほか)
- ▶ 島のムヌガッタイ (第 20 回ヨロンマラソン)



発行：与論町 編集：総務企画課

〒891-9301 鹿児島県大島郡与論町茶花 32-1 TEL.0997-97-3111 FAX.0997-97-4197

WEB <http://www.yoron.jp/> E-Mail kikaku@yoron.jp



20th Anniversary
第20回ヨロシママラソン
 2011.3.6(日)

20年の想い出と
新たな感動のはじまり

第20回大会という、大きな節目を迎えたヨロシママラソン。

「20年の想い出と 新たな感動のはじまり」のキャッチフレーズのもとに、47都道府県中40都道府県から1481名がエントリー。当日は過去最多の1326名のランナーが出走しました。

ヨロシママラソン当日は、前日までの予報がうそのような青空が広がりました。沿道からの応援に加えて、空からはモーターパラグライダーも応援。近くまで来たパラグライダーに手を振るランナーの姿も見られました。

各給水所には、地域のみなさんが集まり、思考を凝らした。また、来年のヨロシママラソンでお会いしましょう！

青い空と緑、色とりどりの花が咲くコースを走るランナーのみなさんの表情は、自然と笑顔であふれ、まさにランナーと町民の一体感が感じられる素晴らしい大会となりました。

全国各地から集まったランナーのみなさん、応援をしてくださった町民のみなさん、そして大会を支えた多くのボランティア、スタッフのみなさん、お疲れさまでした。

ヨロシママラソン2011大会結果報告

<p>■出走者数 総数 1,326名</p> <p>フルマラソン(男子) 387名</p> <p>フルマラソン(女子) 208名</p> <p>ハーフマラソン(男子) 269名</p> <p>ハーフマラソン(女子) 347名</p> <p>フルリレーマラソン 23組 115名</p> <p>■完走者数 総数 1,282名</p> <p>フルマラソン(男子) 355名</p> <p>フルマラソン(女子) 199名</p> <p>ハーフマラソン(男子) 266名</p> <p>ハーフマラソン(女子) 347名</p> <p>フルリレーマラソン 23組 115名</p> <p>■ひまわりキッズ 53名</p> <p>■ボランティア数 1,551名</p> <p>■ウェルカムパーティー参加者 約920名</p> <p>■完走パーティー参加者 約900名</p>	<p>■フルマラソン男子総合</p> <p>優勝 山根文雄さん 2:39:24</p> <p>2位 田畑庸祐さん 2:45:17</p> <p>3位 河内正輝さん 2:46:27</p> <p>■フルマラソン女子総合</p> <p>優勝 小池廣子さん 3:31:57</p> <p>2位 大島公子さん 3:43:03</p> <p>3位 今江七夕美さん 3:44:01</p> <p>■ハーフマラソン男子総合</p> <p>優勝 町田知宏さん 1:21:38</p> <p>2位 岩崎純さん 1:24:43</p> <p>3位 中村将行さん 1:25:33</p> <p>■ハーフマラソン女子総合</p> <p>優勝 渡久地利佳さん 1:28:27</p> <p>2位 森口聡子さん 1:32:58</p> <p>3位 花岡洋子さん 1:36:47</p>	<p>■フルリレーマラソン</p> <p>優勝 Team yoroyoro 3:19:05</p> <p>2位 琉大医軽音 3:20:49</p> <p>3位 ひょうきん 3:32:35</p>
---	--	---



子どもの健康と歯の健康



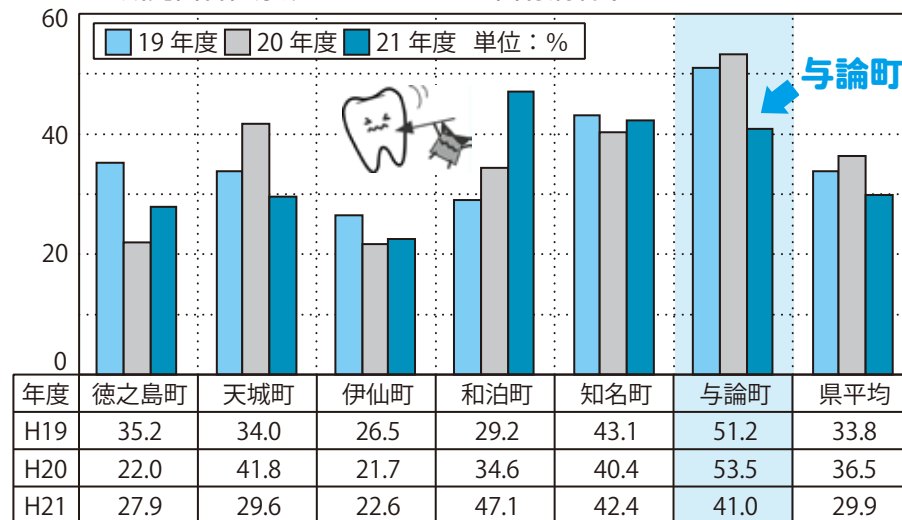
子どものすこやかな成長をめざして

徳之島保健所管内でも悪い
与論島の子どものむし歯有病者率

本町の、3歳児健診におけるむし歯有病者率（むし歯のある子どもの割合）は毎年高く、県はもろろ徳之島保健所管内（徳之島、沖永良部、与論）の6町の中においても悪い状況にあります。

3歳児というのは、ちゅうご乳歯が生えそろう時期にあたり、食事・おやつ・歯磨きなどの生活習慣を、親子ともに身につけていく大切な時期です。
家族で歯や口の健康に意識を持ち取り組むことで、子どもたちの心からだのすこやかな成長をめざしましょう。

■3歳児歯科健康診査におけるむし歯有病者率



「噛む」と「咀嚼」は、食べ物の「おいしさ」は、よく噛んで味わうことで感じられます。ですから、咀嚼への働きはとても重要です。
おいしいと感じる心が食欲を生み、子どものからだをつくることに繋がります。

また、現代は文明の進歩とともに、噛む回数が少なくなり、現代人の噛む力は衰える一方です。咀嚼への働きには、沢山の効用があります。毎日の食事をよく噛んで食べるように心がけましょう。

ひみこのはがい〜ぜ!

こんなにある！
「よく噛む」ことの効用



- ひ** 肥満予防
肥満中枢が刺激され、太りすぎを予防。
- は** 歯の病気予防
唾液の分泌で歯の汚れをきれいにする。
- み** 味覚の発達
噛んでわかる食物の味。
- が** ガン予防
唾液の分泌で発ガン物質の毒性を弱める。
- こ** 言葉の発音はつきり
口の機能が発達し、はつきり発音できる。
- い** 胃腸快調
胃の働きがよくなり、消化吸収がされやすい。
- の** 脳の発達
血流量の増加で、エネルギーの補給や記憶物質の増加。
- ぜ** 全力投球
心身が健康になり、力いっぱい遊んだり、仕事したりできる。

子どものむし歯予防は、親の意識と地域の協力が大切!



保健センター
歯科衛生士
末原 百子さん

子どものむし歯を予防するには、親が歯の健康への意識を持っていることが何より大切です。

また、地域の協力と理解も大切で、食事、おやつ、飲み物の与え方、歯みがきなどは、地域・家庭ぐるみで取り組んでいく必要があります。

現代はむし歯だけでなく、噛み方が上手ではない子どもが多く、口呼吸、ポカン口、出歯ぎみの子どもが多くみられ、口腔機能も弱くなっているのが現状です。

与論町では、むし歯予防の取り組みとして、子ども園、小学校、高校での歯科保健指導、「8020」運動推進連絡協議会のメンバーを中心に、毎月歯の日（8日）に定時放送で、歯の健康についての呼びかけ活動をしています。

歯の健康を保つために、適切な生活習慣を子どもの頃から身につけられるよう、ぜひ地域・家庭でむし歯予防に取り組んで、子どもたちのすこやかな成長を見守りましょう。

すごいでしょ! ゼロ むし歯0

今年度、3歳児健診時の歯科健診で、むし歯がゼロだったお子さんをご紹介します!

- 志田玄太（茶花）、高杉環（茶花）、有村美南（茶花）
- 遠山愛心（那間）、川口あろは（茶花）、池田碧真（那間）
- 小野寺理沙子（茶花）、林伶音（古里）、永野美海（茶花）
- 吉田朱里（朝戸）、内野勇清（西区）、山崎彩（東区）
- 川畑智暉（立長）、下新原柊（茶花）、遠山奏汰（東区）
- 白石真那斗（立長）、吉井嬉子（茶花）、吉井楽人（茶花）
- 里見虹夏（東区）、山下佳織（茶花）、白尾琉音（茶花）
- 池田龍聖（那間）、原田莉緒（茶花）、脇田華花（茶花）
- 柳田桜（茶花）、柳田桃華（茶花）、三浦真太郎（茶花）
- 柳田望（那間）、村田帆菜美（茶花）

※順不同・敬称略

発育には欠かせない
「噛みこたえのある食べ物」

歯こたえのある食べ物をよく咀嚼しやくすると、脳の発育を活性化し、口や顎の正常な発育を促します。また、運動能力やからだのバランスの向上にも繋がります。
健康な歯で、よく噛んで食べることで、育ち盛りの子どもにもとても大切です。
そのためには、「食べる姿勢」や、「お箸の正しい持ち方」にも気を付けましょう。

五感の発達で
「おいしく食べる」

口は単なる食べ物の入り口ではなく、大切なセンサー（感覚器官）です。
私たちが、食べ物を口に入れて飲み込む際には、視覚・触覚・味覚・嗅覚・聴覚をフル回転させます。
いろいろな食品を、さまざまな形で食べることで、経験を通じて食べ物の性質を確認し、おいしく食べる五感を育みます。

乳幼児期に育てたい
「生活リズム」

早寝、早起き
朝ごはんが基本!



将来の社会生活や健康な暮らしの基礎となる生活リズムは、乳幼児期に育てておきたいものです。
毎日の三度の食事を中心に、生活リズムを整えましょう。

親子の「ふれあい」と
「きずな」を育む
歯と口の健康づくり

子どもの歯や口の問題は、ただ単にむし歯をつくらない、というだけでなく、生活する上で、子どもの歯と口の成長に併せた支援が必要で、
おいしく・上手に食べる、楽しく話すなど、イキイキとした日常生活と関連してとらえ、生きる力や生活の技を育む歯と口の健康づくりを目指しましょう。

与論町議会との交流事業及び
所管事務調査のため

姉妹町 錦江町より

訪問団が来島

1月13日

与論町と姉妹町である錦江町から、与論町議会との交流事業及び所管事務調査のため、楠元錦江町長をはじめとする、錦江町議員、関係者の方々20名が、1月13日与論島に来島されました。

一行は到着後、所管事務調査、意見交換会の後、町内の事業所・施設などを視



交流会にて挨拶をされる
楠元錦江町長

東京ヤクルトスワローズ
宮本選手・村田選手が与論島にやってきた！

ふれあい野球教室開催

1月16日 総合グラウンドにて

東京ヤクルトスワローズの宮本慎也選手と村田正幸選手が、1月15日、島の野球少年たちが迎える中、与論空港に降り立ちました。翌日、総合グラウンドで開催された「ふれあい野球教室」には、この機会にプロの指導を受けようと、小学生・中学生、一般の方が多数集まりました。教室では、ボールの投げ方や打ち方など、丁寧な指導を受け、参加者は選手の言葉に熱心に耳を傾け、取り組みました。



最後に宮本選手は、「こういった離島では、対戦相手がいらないことなど、難しいこともあると思います。しかし、難しいからこそ達成した時の喜びは大きいはず。頑張ってください。」と子ども達にエールを送りました。



錦江町と与論町 姉妹都市交流の歩み

錦江町とは、昭和44年6月7日に姉妹盟約を結んだ旧田代町との交流の歴史を経て、旧田代町が合併により錦江町として生まれ変わったことを受け、盤山入植60周年に当たる平成18年、37年前の姉妹盟約締結と同じ6月7日を選んで、新たな姉妹町盟約を締結し、お互いの交流を図っています。

文化財を火災・震災などの災害から守ろう

第57回文化財防火デー 防火訓練を実施

1月23日 与論城跡にて



文化財防火デーは、文化財を火災・震災などの災害から守るため、昭和24年に法隆寺金堂壁画が焼損した1月26日を中心として全国的に展開されています。与論町においても、1月23日与論城跡にて防火訓練が行われ、与論町消防団員、沖永良部消防署与論分遣所職員、与論町指定文化財

太鼓に三味線、一重一瓶でにぎやかに
地域住民集まり、ハミゴー遊び

2月9日 ハミゴーにて

旧暦の1月7日に当たるこの日、地域住民の方の呼びかけで、ハミゴー遊びが再現されました。美しい袖をまとい、太鼓・三味線、一重一瓶を片手に集まった面々は、日没の間まで、唄や踊りに興じ、ハミゴー遊びで、楽しい一時をすごしました。



旧戸別受信機の老朽化、修理費の増嵩に伴い 防災行政無線 戸別受信機を配布

1月24日 各公民館にて



旧防災行政無線戸別受信機の老朽化、修理費の増嵩に伴い、この度、新しい戸別受信機の配布が、1月24日から始まり、最初の申請者の方に、南町長から戸別受信機が手渡されました。



ハミゴー遊びとは、その昔、旧正月5日より3日間、島の若者たちが集まった一大遊興です。若い男女は晴着を着て太鼓、三味線で唄・踊りを楽しみ、一重一瓶で酒宴をしたり、子ども達はくい打ち、凧揚げなどを競い合い、十五夜踊りと並ぶ島民の楽しみのひとつでした。日華事変以後、一時途絶えていたハミゴー遊びは、現在、地域の方を中心に伝承されています。

旭日単光章 西金澄さんが受章



西金澄さん(88歳)が、高年齢者叙勲「旭日単光章」を受章され、伝達が行われました。西さんは昭和59年から3期に渡り与論町議会議員に在職し、町政全般の振興発展に大きく貢献されました。

与論島の海を照らして40年 赤崎灯台のレンズ 海上保安庁より寄贈



赤崎灯台で、昭和46年から使用されてきたフレネルレンズが、奄美海上保安部から与論町に寄贈されました。レンズは、全体の高さ約86cm、重さは72kgにもなります。海を行き交う船と人々の安全を守り続けてきたこのレンズは、広く町民や観光客に、灯台の役割や歴史について知っていただく学習資料として、サザンクロスセンターに展示されています。

新たな一歩へ向かって 第40回県立与論高等学校卒業式



第40回県立与論高等学校卒業式が3月1日に行われ、41名の卒業生が想い出がいっぱい詰まった学び舎を後にしました。

ひとつの島、ひとつの町にあるひとつの高校で、学習やボランティアなど、様々な体験をしてきた生徒達に向け、校長先生は、「自分一人では生きていくことは出来ません。家族・親戚、仲間や先生方の支えがあったからこそ、今までよりよく生きてくる事が出来たことに感謝をし、これからの新しい生活を切り開いていってください。」と卒業生にエールを送りました。

卒業生のみなさん、それぞれに進む道は違っても、与論島での思い出を胸に、頑張ってください！



国の天然記念物

シマチスジノリが、麦屋井(キンジャゴ)で発見



国の天然記念物に指定され、環境省のレッドデータブックで絶滅危惧ⅠAに分類されている「シマチスジノリ」が、与論町西区の湧水井戸「麦屋井(キンジャゴ)」で自生していることが確認されました。国内では沖縄での自生が確認されていましたが、それ以外では初めて。麦屋井は、古来より神格高く羽衣伝説を残すなど著名な井戸で、地元住民により大切に管理されてきました。自生地が減っている中で、従来の分布域外で確認されたことは、大変意義深い事です。今後は、島の宝として、大切に見守っていきましよう。

あそびながら島の文化・習慣を学ぼう！ 与論(ユンヌ)カルタ大会開催



島の方言や歴史などを題材にした、与論(ユンヌ)カルタを競い合う「与論カルタ大会」が2月13日砂美地来館で開催されました。大会は遊びながら与論の自然、歴史、文化、習慣を知るとともに、島とユンヌフトウバ(与論方言)を愛する心を伝えることを目的に開催され、各子ども会から3名一組で出場し、予選リーグ戦、勝者によるトーナメント戦が行われました。参加した子ども達は、真剣な表情で札を追い、枚数を競い合いました。低学年の部では、「朝戸B」チーム、高学年の部では「わいたんでー」チームがみごと優勝を飾りました。

2月13日 砂美地来館にて

元氣な島の笑顔 国の登録有形民俗文化財 与論民俗村所有 与論島の生産・生活用具1094点が登録



与論民俗村 代表 菊 秀史 さん

島の観光名所としても有名な、東区にある与論民俗村が所有する生産・生活用具等、1094点が、登録有形民俗文化財に登録されました。ここでは、与論民俗村代表を務める、菊秀史さんにお話を伺いました。

与論民俗村には、前身である与論民具館を開設した菊千代さんが昭和30年代後半から島内で収集してきた与論島の生活用具や、漁具、衣服・機織り道具などが数多く展示されています。

今回登録されたのは、与論島の生産と生活に係わる用具で、保存状態が良い1094点。

文化審議会は、「与論島の生産活動の実態や伝統的な生活文化を知る上で不可欠なもので、これまでに指定・登録のない奄美地方の生活文化を示す資料群であり、我が国の生活文化の地域差や変遷を理解する上で貴重である。」と評価しています。



代表を務める菊秀史さんに、今の民俗村のお仕事についてお話を伺うと、「私たちの仕事は、単に訪れた方を案内するだけではないと感じています。ここにある与論島の昔の暮らしを目にすることで、逆に自分たちの祖先がどのような暮らしをしていたのだろう？という気付きを与えていくことも、私たちの課題だと思っています。」

また、今回の登録については、「今回の登録有形民俗文化財の登録が、こういった伝承活動の大きな一歩になってくれることだと思います。」と話してくださいました。

「東北関東大震災義援金」のご案内

社会福祉協議会において下記の募集要綱により義援金を募集しております。

■「東北関東大震災義援金」募集要綱 社会福祉法人中央共同募金会

1. 主 旨	平成23年3月11日に東北関東大震災が発生したことを受け、中央共同募金会は、各都道府県共同募金会と連携のうえ「全国災害たすけあい」を実施し、被災者の方々の救助の一助とするために災害義援金を募集する。
2. 義援金の名称	東北関東大震災義援金
3. 受 付 期 間	平成23年3月14日(月) から平成23年9月30日(金)
4. 義 援 金 受 入 口 座	【金 融 機 関】 ゆうちよ銀行 【支店名口座番号】 郵便振替口座 00170-6-518 【名 義 等】 中央共同募金会 東北関東大震災義援金 ※振込手数料はかかりません。
5. 義援金の配分	関係機関で構成される義援金配分委員会で決定し、被災者に配分します。
6. 領収書の発行	振込金受領書等をもって税制上の優遇措置(所得税、法人税)の適用対象となります。
7. そ の 他	今回は、災害義援金のみの扱いです。

社会福祉協議会(与論町地域福祉センター内)においても募金を受け付けております。
※窓口において直接募金される場合も上記と同じ優遇措置が適用される領収書を発行致します。

義援金に関するお問い合わせ先：与論町社会福祉協議会 TEL：0997-97-5042

戸籍の窓 1月 2月

お誕生おめでとうおめでとう

※婚姻、出生、死亡とも掲載承諾を頂いた方のみを掲載しています。(敬称略)

1月届出分

貞 幸 幸 幸 幸
山 野 幸 幸 幸 幸
山 下 幸 幸 幸 幸
原 田 幸 幸 幸 幸
勝 華 幸 幸 幸 幸
竹 本 幸 幸 幸 幸

2月届出分

西 谷 幸 幸 幸 幸
原 田 幸 幸 幸 幸
嶋 幸 幸 幸 幸
尚 幸 幸 幸 幸
基 幸 幸 幸 幸

お冥福をお祈りします

1月届出分

立 村 武 志 朝 戸 朝 戸 朝 戸
上 野 武 志 朝 戸 朝 戸 朝 戸
仲 田 祐 満 朝 戸 朝 戸 朝 戸
岩 村 勝 秀 朝 戸 朝 戸 朝 戸
竹 沢 マ コ ミ 朝 戸 朝 戸 朝 戸
原 田 ム コ ミ 朝 戸 朝 戸 朝 戸
竹 本 ム コ ミ 朝 戸 朝 戸 朝 戸
貞 行 ウ ト ヨ 朝 戸 朝 戸 朝 戸
町 永 茂 村 ヨ 朝 戸 朝 戸 朝 戸
山 下 苗 生 朝 戸 朝 戸 朝 戸

(氏名・享年・地区)

2月届出分

96 歳 城 朝 戸 朝 戸 朝 戸
91 歳 朝 戸 朝 戸 朝 戸
83 歳 朝 戸 朝 戸 朝 戸
59 歳 朝 戸 朝 戸 朝 戸
94 歳 朝 戸 朝 戸 朝 戸
89 歳 朝 戸 朝 戸 朝 戸
91 歳 朝 戸 朝 戸 朝 戸
91 歳 朝 戸 朝 戸 朝 戸
98 歳 朝 戸 朝 戸 朝 戸
101 歳 朝 戸 朝 戸 朝 戸

城 朝 戸 朝 戸 朝 戸
朝 戸 朝 戸 朝 戸
朝 戸 朝 戸 朝 戸
朝 戸 朝 戸 朝 戸
朝 戸 朝 戸 朝 戸
朝 戸 朝 戸 朝 戸
朝 戸 朝 戸 朝 戸
朝 戸 朝 戸 朝 戸
朝 戸 朝 戸 朝 戸
朝 戸 朝 戸 朝 戸
朝 戸 朝 戸 朝 戸

東北関東大震災義援金のお礼

県立与論高等学校第40回卒業生により、3月14日から2日間、役場前などにて、東北関東大震災で被災された方への募金活動を行いました。

募金金額 439,797 円

ご協力いただきました募金は、社会福祉協議会から赤十字を通じ、被災者の元へお届けいたします。

みなさまのあたたかいご支援、ご協力、ありがとうございました。

県立与論高等学校第40回卒業生

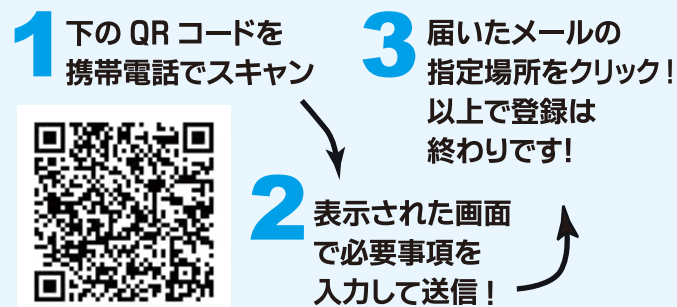
新しいヨロン島の情報&コミュニティサイト

WEB ヲロン島 OPEN!

http://www.yorontou.net/

会員登録で更に便利でお得に楽しく!

登録は簡単3ステップ!携帯電話で



皆様の旅を与論島全体でサポートします。是非、ご登録・ご活用ください!

お問い合わせ 与論町商工観光課 TEL 0997-97-4902

有料広告募集 与論町では、平成23年4月1日から、有料広告を募集します。

■広報よろん広告

1種広告 左右 87 mm × 天地 45 mm 1回当たり 5,000 円 (税込)
2種広告 左右 175 mm × 天地 45 mm 1回当たり 10,000 円 (税込)

■与論町ホームページ広告

バナーサイズ 縦 50px × 横 146px 1ヶ月当たり 5,000 円 (税込)

■その他

■お問い合わせ先

与論町役場 総務企画課
TEL: 0997-97-3111
E-Mail: kikaku@yoron.jp

ご家庭で不用になったパソコンは、資源として再利用されています

パソコンメーカーが回収 回収の申し込み

対象機器：デスクトップパソコン本体、ノートブックパソコン、CRTディスプレイ、CRTディスプレイ一体型パソコン、液晶ディスプレイ、液晶ディスプレイ一体型パソコン



PCリサイクルマークの付いたパソコンは、新たな料金負担なしでメーカーが回収・再資源化します。マークの付いていないパソコンは回収再資源化料金をいただけます。

回収・再資源化のしくみ



■回収するメーカーがないパソコン(自作パソコン、廃業や事業撤退したメーカーのパソコンなど)は「パソコン3R推進協会」が有償で回収・再資源化します。

詳細は...

PC3R

PC3R 一般社団法人 パソコン3R推進協会
http://www.pc3r.jp/
TEL 03-5282-7685 FAX 03-3233-6091



20th Anniversary 島のムネガッタイ

第20回ヨロユマラソン

2011.3.6日

超ハッピー 海・花・笑顔のフルコース

